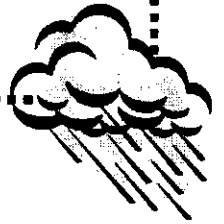


「脱原発社会へ ～今、私たちは何をすべきか～」Part2

フォーラム

脱原発社会へ 放射能と^{いのち}生命
～こころ・いのち・くらしを守る視点から～



講演

講師 兵庫医科大学非常勤講師 (遺伝学・放射線基礎医学)

ふり っ
振 津 かつ み 氏

フクシマを「核時代」の終りの始まりに
子どもたちに核汚染のない「安全な地球」を残すために
今、何ができるか、何をなすべきか

スピークアウト

女川町議会議員

子どもたちを放射能から守るみやぎネットワーク

阿部 美紀子氏

吉田 貞子氏

2012

6/30 (土) 13:30~16:00 (12:30開場)

エル・パーク仙台 セミナーホール 仙台市青葉区一番町4-11-1

141ビル (仙台三越定禅寺通り館) 5F

(電話 022-268-8300)

参加費 500円 (当日 受付で・・・)

参加申込み方法 裏面申込書で (準備の都合上、出来るだけご連絡下さい)



協力団体

宮城女性九条の会

リプロネットみやぎ

ノルウェーに学ぶ会

みやぎ親子読書をすすめる会

仙台石けんをひろめる会

ガールスカウト仙台地区協議会

21世紀をひらくみやぎ女性のつどい

エル・ソーラ仙台の縮小に反対する会

エル・パーク仙台で活動を続けたい!!市民のつどい

カオス

翔の会

サークルPAL

北京JAC仙台

さあくる「萩」

女性学を学ぶ会・仙台

託児申込締切 (6月10日まで)

対象年齢 4歳まで

おやつ代他 300円

申込多数の場合は抽選になります

後日 詳細ご連絡します (ハガキで)

主催 政治を考える女性の会

この催しは、公益財団法人せんだい男女共同参画財団の支援を受けています

振津 かつみ氏 プロフィール

元 阪南中央病院内科医師、現 兵庫医科大学非常勤講師（遺伝学・放射線基礎医学）
「チェルノブイリ・ヒパクシャ救援関西」を設立し、チェルノブイリ原発事故で放射能汚染されたベラルーシ共和国の現地の人々と20年間にわたって交流しながら、現地の病院・幼稚園・学校等の支援を続けてきた。臨床内科医として大阪在住の原爆被害者の健康管理に携わる。2005年に大阪大学大学院医学系研究科博士課程を修了。32カ国、155団体加盟の国際NGO「ウラン兵器禁止を求める国際連合」（ICBUW）運営委員を務め、世界の核被害者（ヒパクシャ）との連帯、支援を呼びかけている。

会場内のイベント

12:30～ 写真展

女川原発の周辺沿岸部の
津波被害を通して
フクシマ原発による
放射能被害を考える

写真提供：
原子力発電を考える石巻市民の会

16:00～16:30

談話コーナー

振津かつみ先生を囲んで

子どもの内部ヒパク等について
不安な気持ちを話してみませんか・・・

お問い合わせ・フォーラム参加ご希望の方は下記に fax でご連絡下さい

Fax 022-254-3308 (代表 秋山恵子)

022-251-3900 (担当 浅野昭子)

フォーラム 参加 申込 書

(お名前だけでも結構です)

名 前	郵便番号	住 所	託児希望〇印で	備 考

※ 託児希望の方は、連絡先の電話番号を備考欄に記入して下さい（連絡目的以外の使用はいたしません）